

富士見市議会議員

関野 Sekino

# かねたろう 通信

関野兼太郎の所属

文教福祉常任委員会副委員長  
富士見市青少年問題協議会委員  
上水道事業審議会委員  
21・未来クラブ副代表  
志木市・富士見市連絡協議会委員

2004.冬 No.

16

昨年は災害や事件のニュースに充ちた一年だったのではないのでしょうか。地域のふれあいと安心なまちづくりの大切さを改めて痛切に感じた年でもありました。安心なまちづくりへ一層の努力を重ねてまいる所存であります。本年が皆様にとって良き年でありますよう祈念いたしますと共に、さらなるご支援ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

## 2004年12月定例議会報告

### 審議された議案

執行部提出議案：18件、議員提出議案：8件 請願：3件、報告：1件  
(詳細については紙面の都合もあり省略させていただきます。)

議案のうち特に老人医療費の支給に関する条例や国民健康保険税条例の改正、公の施設の使用料の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定などは、どれも負担の増を伴う市民生活に密着に関係する条例のため、関心が高く多くの傍聴者でにぎわいました。

これら執行部提案の議案は、慎重審議の結果可決されました。

請願についてはそれぞれ不採択。

議員提出議案では、議員定数条例の改正(26人から21人に)、北方領土早期解決の決議、食料・農業・農村基本計画見直しの意見書提出議案などが可決されました。

今後市民の皆様には負担が増えることになってしまいますが、一方で行政もそれ同様の改革、例えば職員数適正化計画の遂行、無駄を無くす効率的な行政運営などを市民サービス低下をさせることなく推進していく必要があります。これらをはじめとする健全な財政運営については今後らに改革への提言、行動をしてまいります。

また、議員定数の削減については、将来の富士見市政を構築するため率先して行財政改革を推進しなければならないとして、共産党や市民ネット、社民党の反対がありましたが、賛成多数で可決いたしました。来る3月の市議会選挙から適用されます。市民の皆様のご理解をお願いいたします。

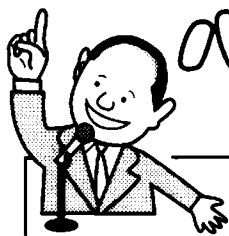
## 関野兼太郎の一般質問

1. 安全に暮らせる水谷東地域の街づくりについて
2. 水子地内の快適な街づくりについて
3. 自主防犯活動について
4. 行政の活性化を目指して
5. エコマネーの再考察について ※ エコマネー：地域内に限って利用できる通貨
6. 心豊かな教育を目指して

などを主にとりあげ、質問と提案をしました。

『安全に暮らせる水谷東地域の街づくりについて』と『水子地内の快適な街づくりについて』は一部詳細を裏面に掲載しましたので、ご覧ください。

裏面に続きます。



# 心ふれあう守心のまちづくり

## 関野兼太郎の一般質問 (抜粋)

### 安全に暮らせる水谷東地域の街づくりについて

水害対策

**Q** 水谷東1丁目新河岸川左岸は県の河川工事によって開発された地域であり、以前より大雨の際は水害に悩まされてきた。また、志木高校の野球グラウンドにたまった水が周辺の目地から流出しているという指摘もある。私も県に申し入れをした。市でやるべきことに加え、県でやるべきところは県に申し入れをしてほしい。

**A** 関係施設の管理者には土地利用の際に指導されている流出抑制等の効果確認等の検討を依頼している。 道路交通課

**Q** 市として降雨時における河川水位をどのように把握し、危険の判断をし、関係住民に周知させるのか。

**A** 現場での観測と国、県、志木市等の情報を収集している。それらの情報や降水予想を総合的に判断し、対策をとっている。これら情報は要望によって提供している。避難勧告等の判断については新潟、福井の例もあるので、客観的な判断基準が必要と認識している。今後検討していきたい。 庶務課

**Q** 災害時に防災情報拠点となる集会所には情報伝達手段がない。希望する町会等に補助や斡旋できないか。また公民館等の会館時間延長は。

**A** 電話、FAX等は必要ではあるが、日常的

な維持管理の問題がある。代替手段として個人所有の携帯電話やパソコンメール等が利用できないか検討する必要がある。公民館の利用時間延長は防災担当課に申し出をすれば、公民館管理者と協議して対応していきたい。 庶務課

**Q** 水谷東地域の震災被害想定は、全倒家屋約307棟、死傷者約771名とされている。実際はさらに多くの被害が予想される。仮設住宅をどこに予定しているのか、長期避難者対策について。

**A** 応急仮設住宅の設置場所は具体的には想定していないが、住み慣れた場所、交通、水道、教育、保健衛生等を勘案して適地を確保する。学校の避難収容人数は、1人あたり2.2㎡として単純計算で算出している。 庶務課

**Q** 先日朝、7時から9時までスーパーフレックのところで右折車両の実態を調査した。420台以上の車両が右折違反を起こし、7時30分より8時30分までで370台と大半を占めていた。この時間帯の多くは通過車両と想像される。道路標識や道路ペイントでは効果に限界がある。警察力でしか解決しないのでは。パトロールカーの出動要請を。

**A** 実態を東入間警察に伝え、指導や取締りを依頼したい。 道路交通課

### 水子地内の快適な街づくりについて

防災ステーション

**Q** 寺下残土跡地の防災ステーション建設の進捗状況、サイクリング道路はどうなるのか

**A** 新河岸川総合治水事務所が今年度末までに基盤整備を完了させ、その後市が上物の整備をする。17年度に消防団車庫、水防倉庫、交流ロビー兼待機室の機能を持った水防センターの建設をし、18年度には敷地内を公園として整備したい。堤防の高上げ部分はアスファルト舗装がされるので、サイクリング道路として使用ができることになっている。防犯灯は河川法の制約があり困難。 庶務課・商工業振興課

**Q** 昔ながらの狭い道路改善の見通しを明らかに

**A** 水子まちづくりの研究がなされている地域で、都市計画的に取り組んでいくので、現状での改良は如何か。現状の道路の維持管理面は財政状況を考慮しながら努める。 道路交通課

**Q** 関係住民ばかりでなく、下流の環境整備の点からも早期実現が望まれるが、公共下水道敷設の見通しは

**A** 周辺水域の環境改善のため、将来的な街づくりに影響をしない部分を実施している。それ以外の部分については街づくり協議に影響を及ぼすことが想定されるので、地域の方向性が明らかにされた後、計画の整合性を図っていきたい。 下水道課

震災対策

スーパーフレック前の右折違反車

道路改善と公共下水道

関野かねたろうはインターネット積極活用宣言



ホームページもご覧下さい  
<http://www.k-sekino.com>